

働き方・子育て改革視察

立憲民主党市会議員 やまうら英太

横浜市会議員には、任が何度でも発生すると会社期中に一度、テーマを自ら企画し海外に視察へ行ける制度があります。議会で議決の上、去る4月25日～5月5日まで欧州へ視察に参りました。

ドイツは労働時間法の運用が厳しく、残業時間は年50時間が上限として定められています。残業である腰痛を防ぐために

オムツ交換台の横に階段があり、歩ける様になった子供にはそれを登らせ抱き上げを防ぐ仕組みやローラー付椅子に座ったまま横に移動できる等、保育士さんの腰を守るための設備に注力。

ドイツもフランスも産

・Oを達成しました。深刻な少子化に悩む我が国はこの成功事例に学ばなければなりません。

学びに終わることなく、

視察したパリ市の保育園に設置されていたオムツ交換台(白い台)でまいります。



横浜市会議員

やまうら 英太

【略歴】

◆東戸塚小、舞岡中、国際海洋高、オレゴン大学卒業、グロービス経営大学院修了、(株)ニトリ ◆横浜市認定保育園園長(保育士) ◆衆議院議員秘書 ◆2015年 横浜市会議員初当選

山浦英太事務所 戸塚区吉田町978-7
☎045-864-3112 <http://www.yeita.net/>

